

総領事館便り9月号

国際交流基金巡回展「日本人形」の開催報告

8月23日（水）から9月12日（火）までの3週間、スラバヤ工科大学（Institut Teknologi Sepuluh Nopember Surabaya, ITS）創造デザイン・デジタルビジネス学部にて、国際交流基金巡回展「日本人形」を開催しました。巡回展には、多くのインドネシアの学生や一般市民の方が来場され、盛況のうちに終了しました。

8月23日の開会式には、当館から石井次席領事が出席し、イマム・バイハキ・スラバヤ工科大学創造デザイン・デジタルビジネス学部長、プリアワン・ラフマディ・インドネシア元日本留学生協会東ジャワ州支部副会長や川瀬国際交流基金ジャカルタ日本文化センター職員らとともに、日本人形の展示を見て回りました。

この巡回展に合わせたサイドイベントとして、日本映画の上映会や日本への留学・技能実習などの説明会を行いました。多くのインドネシアの学生が来場し、日本に対する関心の高さを改めて実感しました。当館では、インドネシアでの対日理解の促進と日本の魅力をPRするための広報など様々な活動を引き続き実施していきます。



（開会式）



（巡回展「日本人形」を視察する参加者）

（了）